

関係者各位

2010年10月1日

多チャンネル放送研究所

「多チャンネル放送実態調査」調査報告書

多チャンネル放送研究所(所長:林尚樹)では、昨年3月と本年3月の2度に亘り「多チャンネル放送実態調査」を実施しました。本調査は当研究所が社団法人衛星放送協会の正会員社の各チャンネルを対象に、各社の加入者数、決算値やHD化、コンテンツ動向、経営課題等の現状や今後の見通しについて調査したものです。

この度、2009 年度に行った調査をもとに、日本における多チャンネル放送の現状を、関連資料や関係者インタビューなども踏まえて、分析・検証した成果報告書を「多チャンネル放送の現状と課題2009」として取り纏めました。

また2010年度の調査についても「2010 年多チャンネル放送実態調査 調査報告書」を取り纏め、今後、前年度と同様の分析・検証を行う予定です。

両報告書は同研究所のホームページ( <http://www.eiseihoso.org/labo/release.html> )にも掲載してありますのでご参照下さい。

以上